



城中だより

令和7年12月10日

学校の教育目標 ふるさとを愛し、未来に向かって自ら学び、主体的に生きる力を育てる

「自分の足で立ち、
自分の強い意志で動き出すこと！」

校長

修学旅行の最終日にカップヌードルミュージアムを訪問しました。館内の至る所に日清食品(株)創業者である安藤百福さんの言葉が掲示してありました。

安藤さんは、事業に失敗して財産を失い、四八歳から再出発し、六十歳、七十歳からもなお新たな挑戦をされ続けたそうです。次に紹介するのは、創業者である安藤さんの言葉です。

「私の人生は波乱の連続だった。成功の喜びに浸るまもなく、何度も失意の底に突き落とされた。しかし、苦しいときの経験がいざというときに常識を越える力を發揮させてくれた。」

「失敗から学び、また新たな取り組みに挑戦する意欲さえ失わなければ、ムダな経験などひとつもないのだ」

「自らの足で歩き、自らの目で確認しなさい。そうでなければあなたの話には重みも説得力もない。まずは自分の足で立ち、自分の強い意志で動き出すこと。すべては、そこから始まる。」

理論よりも実用、実践に重きを置き、社会生活に役立てる目的として事業を展開した安藤さん。理想や夢をただの絵空事にせず、より具体的に、より現実的に形にしていき、人々の暮らしを豊かにしていくとする強い実現力は、学校教育にも通じるところが多々あると思います。「自分の頭で考える。」「失敗を恐れない。」「具体的に動く」という本校の生徒実践キーワードにもつながるのではないかでしょうか。

さて、2026年の干支は午年です。正確には「丙午(ひのえうま)」とされます。丙(ひのえ)は、十干の3番目で「火」の要素を持ち、太陽や明るさ、生命のエネルギーを表すとされています。また、午(うま)は、古くから人間とともに生きてきた動物。駿足を持ち、独立心が強く、また人を助けてくれる存在もあります。そのため、丙午(ひのえうま)の年は、「勢いとエネルギーに満ちて、活動的になる年」、「力強い躍進や物事が順調に進む年」になると考えられます。まさに自分の目標や夢をしっかりと見据え、失敗を恐れず、具体的に動く年といえます。

城中生よ！

自分の夢の実現に向かって突き進め！

道は自分自身の力で切り拓くもの！！

1月の主な行事予定

日	曜	主な行事	給食	スクールバス
1	木	元日		—
2	金			—
3	土			—
4	日			—
5	月			部活動便
6	火			部活動便
7	水			部活動便
8	木	始業式 部活動休養日 実力テスト国理社(3年) 専門・中央委員会	○	15:50 16:50
9	金	実力テスト数英(3年)	○	15:40 16:50
10	土			部活動便
11	日			—
12	月	成人の日		部活動便
13	火		○	15:40 16:50
14	水	職員会 部活動休養日	○	14:40
15	木	私立推薦・帝京第五学業検 学入試	○	15:40 16:50
16	金		○	15:40 16:50
17	土			部活動便
18	日			—
19	月		○	15:40 16:50
20	火		○	15:40 16:50
21	水	部活動休養日	○	15:40
22	木		○	15:40 16:50
23	金	第3回英検一次	○	15:40 16:50
24	土			部活動便
25	日	奥伊予リレーマラソン		—
26	月		○	15:40 16:50
27	火		○	15:40 16:50
28	水	専門・中央委員会 部活動休養日	○	15:20 16:20
29	木		○	15:40 16:50
30	金	県立高校特色選抜入試	○	10:30 16:50
31	土			部活動便

2月の主な行事予定

2日	実力テスト国理社(3年)
3日	家庭学習充実週間(～2/12)、実力テスト数英(3年)、 部活動休養日(～2/12)
4日	少年の日を祝う会、私立一般入試
5日	私立一般入試
11日	建国記念の日
12日	職員会、定着度診断テスト(1, 2年)、実力テスト(3年)
13日	定着度診断テスト(1, 2年)、実力テスト(3年)
14日	参観日・学級PTA、第3回PTA運営委員会
16日	緑替休業日
18日	部活動休養日
18日	天皇誕生日
19日	第4回城川小・中学校運営協議会
25日	部活動休養日
26日	新入生体験入学

3年生 京阪神への修学旅行



♦ 京阪神 修学旅行お疲れ様！最高の思い出を胸に

3年生の皆さん、3泊4日の京阪神修学旅行、本当にお疲れ様でした！

きっと、この数日間は皆さんの中学校生活で最も濃く、記憶に残る時間になったことでしょう。計画を立て、協力し合い、ときには小さなハプニングも乗り越えて、この旅を成功させたのは、他でもない皆さん一人一人の力です。この旅を通して築いた友達との絆、班行動で発揮した責任感と協調性は、皆さんの大きな成長の証です。

⌚ この経験を、次へのステップに

これから皆さんは、いよいよ進路決定という大切な時期を迎えます。修学旅行で得た「自分で考え、行動する力」、「困難を仲間と乗り越える力」は、受験勉強や、その先の未来で必ず皆さんを支えてくれます。この京阪神の旅で学んだこと、感じたこと、楽しかった瞬間を宝物にして、明日からの生活に活かしてください。



♡ 感謝の気持ちを伝えよう

今回の修学旅行は、皆さんが安心して参加できるよう、

準備や支えをしてくださった保護者の皆様の温かいご理解とご協力があって実現しました。「ありがとう」という感謝の気持ちをぜひ伝えてください。



AEDでたすけ隊 ～救命救急体験講習～



西予消防署城川救急出張所所員さんを講師にお招きして、全校生徒と全教職員を対象に「AEDで助け隊」を行いました。一人一人が真剣な態度と眼差しで、胸骨圧迫の方法やAEDの使い方について学習することができました。

😊 生徒の感想

- ・ 今日の講習をして、私は小学校のときにしていたけど忘れていたところをもあったので今日、また思い出せたのでよかったです。いざというときには、冷静になってちゃんと対応したいなと思いました。(1年)
- ・ わかりやすく、面白い実習でした。将来僕は消防士になる夢があるので、その夢に近づけるように頑張りたいです。今日はありがとうございました。(1年)
- ・ 胸骨圧迫の正しいやり方や、呼吸の確認の方法の細かいところを改めて知ることができました。また、AEDのパットは心臓を挟むならどこの位置でも良いことを初めて知りました。いつ誰が倒れていてもすぐ行動できるようにもっと勉強していきたいと思いました。(2年)
- ・ 僕はAEDたすけ隊を通して、胸骨圧迫は5cmの深さで、1分間に120回程度でやればいいとわかりました。どうしてもテンポが崩れたり、押しすぎたり、腕がつかれてわからなくなったりして難しかったです。しかし、これからもしものために絶対に覚えます。(2年)
- ・ 今日のAEDでたすけ隊を通して、自分が同じような立場に遭遇したときに、どういう対応をしなくてはいけないのか改めてわかりました。更に、自分の手で助けてあげようと思いました。(3年)
- ・ 毎年やってきて段々と心肺蘇生のときどれくらい押したらいいかやAEDの使い方も分かってきました。今回学んだことを活かして、これから友達や家族、知らない人など誰かが倒れたときは、今日のことを思い出しながら心肺蘇生をやっていきたいです。(3年)
- ・ 毎年やっているので復習を兼ねて講習を受けることができました。AEDのパットはどっちをどっちにつけてもいいということと、大人用モード・子供用モードがあるということは今年初めて知りました。これからいつどこでどんな状況のときに人が倒れるかわからないのでまずは焦らず冷静になることを意識したいです。(3年)

安全・安心な生活を築くために、12月には、薬物乱用防止教室、シェイクアウト訓練も実施します。